# 練馬区スポーツ振興基本計画

平成21年度(2009年度)~平成25年度(2013年度)

~スポーツを いつでも どこでも いつまでも~

概要版







平成21年(2009年)3月



# 第1章 計画の概要

#### 計画策定の趣旨

区では、区のスポーツの現状と課題、区民のニーズ等を踏まえて、区民の誰もが、それぞれの体力や年齢・技術・興味・目的に応じて、身近な地域で「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しめる豊かでうるおいのある生涯スポーツ社会と、スポーツが盛んな、活気あふれるまち "ねりま" を実現するために、練馬区スポーツ振興基本計画を策定します。

身体を動かすことは、人間が本来持っている欲求のひとつです。スポーツは、その欲求を満たす中で、自己実現や人間的な成長をもたらし、さらに、スポーツを通して人と触れ合うことで、達成感や連帯感をもたらしてくれる文化としての価値を持っています。また、このようなスポーツの価値に加えて、健康・体力の維持増進や気分転換等の効用や、新しいライフスタイルの創出、地域づくり、青少年の健全育成等の波及効果をもたらすことが期待されています。このように、スポーツは、区民の生活や地域を豊かにする大きな可能性を持っています。

本計画では、勝敗や記録を競うスポーツに加えて、身近なところで身体を動かすことや気分転換のための軽い運動・体操、あるいは、自然と親しむ野外活動等、スポーツを幅広く捉えています。また、スポーツを幅広く捉えることに加えて、地域づくり等、スポーツの波及効果も視野に入れて計画を策定します。

### 計画の位置づけ

本計画は、区の上位計画である「練馬区新長期計画(平成18年度~平成22年度)」や他の関連計画との整合性を図るとともに、「スポーツ振興法」(昭和36年制定)ならびに国の「スポーツ振興基本計画」(平成12年策定、平成18年改定、文部科学省)や都の「東京都スポーツ振興基本計画」(平成20年策定)の趣旨を踏まえ、区の生涯スポーツ振興の理念や方向性、取組内容について示すものです。

#### 計画の期間

本計画の期間は、平成21年度から平成25年度までの5か年とします。





## 第2章)スポーツを取り巻く環境

現代社会の課題とスポーツに求められる役割、期待は以下のように考えられます。

地域 スポーツと 社会・経済の コミュニティの 健康に関わる 情報化・ネット社会 少子·高齢化 成熟化 再構築 領域の広がり 地域の人々をつなぐ ●心身の健康づくり スポーツに関する スポーツ 役割・ツ ●人々の生活に豊か を図ること 情報を広く提供し ●医療や介護と連携 ● 地域への愛着を深める さをもたらすため 子供に夢を与える 共有すること し、人々の心身の きっかけとなること の自己実現、社会 健康に寄与するこ 地域が本来的に有し ● 人と人とが直接的 ·期の 豊かな長寿社会の 貢献、地域貢献の ていた安全・安心、 に触れ合う機会を 環境づくりに貢献 手段になること等 教育等の機能を高め 増やすこと 等 すること 等

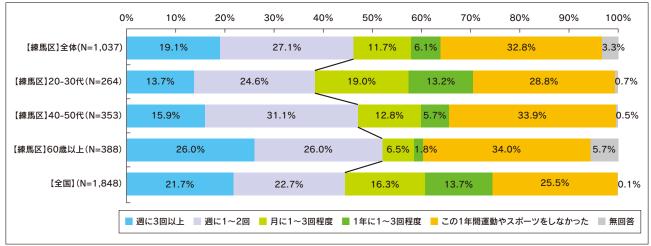
## 練馬区のスポーツの現状と課題

成人の区民で週1回以上、定期的にスポーツを行っている割合は、46.2%です。これは、全国の 44.4%を上回っています。

年代別にみると、年齢が高くなるほど、週1回以上定期的にスポーツを実施する方の割合が増加します。ま た、40代以上は、20代、30代と比較して「この1年間運動やスポーツをしなかった」と回答する割合 が増加します。一方、20代、30代については、40代以上と比較して、「1年間に1回以上スポーツをし た」方の割合が70.5%と一番高くなっている一方で、「週1回以上定期的にスポーツを実施する」方の割合 が38.3%と一番低くなっており、スポーツ活動が日常生活に定着していない可能性があります。

今後は、20代、30代の週1回以上のスポーツを実施している方の割合の向上と40代以上のスポーツを しない方の割合の減少が課題です。そのためには、区民の自主的・自立的なスポーツ活動、あるいは、スポー ツ活動を区民の生活に定着させるためのきっかけづくり、仕組みづくりが必要です。

#### 区民のスポーツ実施率 図表 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%

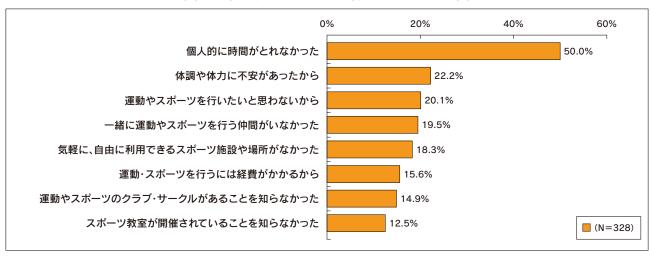


出所:スポーツに関する区民意識意向調査(平成18年度)

\*全国のデータは、「体力・スポーツに関する世論調査」(内閣府大臣官房政府広報室、平成18年度)より

区民がスポーツをしない理由については、この1年間にスポーツを行わなかった区民のうち、50.0%の方が「個人的に時間が取れなかった」と回答しました。他には、「体調や体力に不安があったから」、「運動やスポーツを行いたいと思わないから」、「一緒に運動やスポーツを行う仲間がいなかった」、「気軽に、自由に利用できるスポーツ施設や場所がなかった」等があげられています。

今後は、自ら進んでスポーツを行うよう意識啓発を行っていくことやスポーツ施設の機能を充実させること、健康増進や仲間づくりに役立つスポーツ事業を実施することなど多様なニーズに対応したスポーツ機会の創出が必要です。



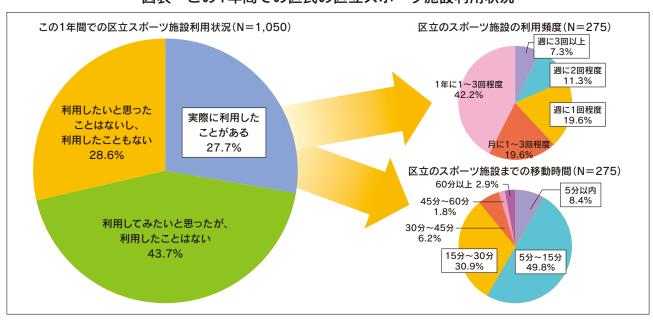
図表 区民がスポーツを行わなかった理由

出所:スポーツに関する区民意識意向調査(平成18年度)

区立スポーツ施設を利用したことがある区民は、全体の27.7%でした。また、利用者の状況をみると週1回以上区立スポーツ施設を利用している区民が38.2%を占めました。

区立スポーツ施設を利用したことがない区民が全体の70%以上を占めることから、今後はより多くの区 民に利用してもらうための施設・設備の整備や運営の工夫が必要です。

また、利用者のうち約90%の方が、区立スポーツ施設までの移動時間は30分以内であると回答しています。



図表 この1年間での区民の区立スポーツ施設利用状況

出所:スポーツ振興に関する施設環境調査(平成19年度)

# 第4章 計画の基本的な考え方

#### 計画の基本理念

区のスポーツの現状と課題、および区民のニーズや区のこれまでの主なスポーツ振興施策を踏まえて、本 計画の基本理念を以下の通り定めます。

区民の誰もが、それぞれの体力や年齢・技術・興味・目的に応じて、身近な地域で「いつでも どこでも いつまでも」スポーツに親しめる豊かでうるおいのある生涯スポーツ社会の実現と、スポーツが盛んな、活気あふれるまち"ねりま"をめざします。

#### 計画の基本目標

基本理念を実現するために本計画の基本目標を、「区民自らがより自主的にスポーツに参加・参画するとともに、地域やスポーツ関係団体、区の協力・連携により、より豊かなスポーツ活動の展開を図ること、スポーツを通して生活や地域を豊かにすること」とし、その目標を達成するための取組を展開します。

また、基本目標には、達成状況を測るための指標および数値目標を設定することで、計画の進捗状況を把握し、取組の成果を評価しながら、効果的に計画を推進します。

#### ■指標および数値目標

週1回以上スポーツを行う成人の割合を、平成25年度までに、60%以上にする(現状値 46.2%)

また、基本目標を、区民、地域やスポーツ関係団体、区のそれぞれの視点から捉えると、以下のように整理されます。

#### ●区民の視点: 区民のスポーツライフの充実

区民の視点から捉えた基本目標は、区民一人ひとりが自主的にスポーツを行うことにより、豊かなスポーツライフを送ることです。

#### ●地域やスポーツ関係団体の視点: スポーツを通した地域の活性化

地域やスポーツ関係団体の視点から捉えた基本目標は、区民に多様なスポーツ機会を提供し、そのスポーツ活動を地域の活性化につなげることです。

#### ●区の視点: スポーツ環境の整備

区の視点から捉えた基本目標は、地域やスポーツ関係団体の協力・連携の仕組みづくり、活動の基盤となるスポーツ施設の整備等、スポーツの環境を整備することです。





# 第5章 重点プロジェクト

本計画では、基本目標を達成するために「中核となるスポーツ施設の整備」、「スポーツ活動をするための地域拠点の確保」、「多様な機会の創出による区民の自主的なスポーツ活動の推進」、「スポーツ関係団体との連携強化」の4つを、区が特に力を入れて取り組む「重点プロジェクト」として設定します。

#### 「中核となるスポーツ施設の整備」プロジェクト

#### (1)目的

「中核となるスポーツ施設の整備」プロジェクトにおいては、区のスポーツ施設の中核となる総合体育館 や練馬総合運動場の整備やスポーツイベントの開催によって、区民が集い、一体感や地域への愛着を深める とともに、区民自らが行う「する」スポーツ、試合やイベント等を観戦する「みる」スポーツ、大会やイベントにボランティア等で参加する「ささえる」スポーツといった多様なスポーツへの参加の機会を提供する ことを目的とします。

#### (2) 推進イメージ

#### スポーツイベント 区の中核となるスポーツ施設の整備 の開催 練馬総合運動場 総合体育館 屋内スポーツ施設 屋外スポーツ施設 ●トップアスリートによる ■区民のスポーツニーズに ●公式競技のできる屋外ス スポーツ教室・イベント ポーツ施設としての改修 の開催、プロスポーツチ 応えられる機能を充実さ せるための改築を検討。 ーム等の試合の誘致を検 を検討。 討。 ■温水プール ■公式競技のできる 400mトラック ■アリーナの冷暖房設備 バリアフリー化 ■企画段階から、区民・スポー ツ関係団体が参加 ■ボランティアや観戦、応援で も参加することができるイベ ント等にする

区民が集い、一体感や地域への愛着を 深めるとともに、多様なスポーツへの参加の機会を提供

「する」スポーツ……区民自らが行う

「みる」スポーツ……試合やイベントなどを観戦する

「ささえる」スポーツ…大会やイベントにボランティアなどで参加する

#### 「スポーツ活動をするための地域拠点の確保」プロジェクト

#### (1)目的

「スポーツ活動をするための地域拠点の確保」プロジェクトにおいては、スポーツ施設の計画的な改修等 により、区民が身近な地域の中でスポーツに親しめる環境を確保することを目的とします。

#### (2) 推進イメージ

#### 区立スポーツ施設の 整備・充実

- ■「区立施設改修改築 計画」に基づく区民 体育館の改修。
- ●庭球場・野球場等、 スポーツ施設の整備 基準の策定。
- ○区民体育館7館構想 完了後の区民体育館 の整備のあり方を検 討。

## 区立スポーツ施設の 効果的な運営

●指定管理者制度の導入等、民間ノウハウの活用による効果的な運営。

### 学校施設の地域への開放

- ■区立小・中学校の校 庭・体育館、プール 等の開放。
- ●総合型地域スポーツ クラブ等のスポーツ 関係団体との交流を 行うなど、学校開放 事業の充実。



区民が身近な地域の中でスポーツに 親しめる環境を確保

#### 「多様な機会の創出による 区民の自主的なスポーツ活動の推進」プロジェクト

#### (1)目的

「多様な機会の創出による区民の自主的なスポーツ活動の推進」プロジェクトでは、区、スポーツ関係団体、大学等の研究機関の協力・連携により、多様なスポーツの機会を創出し、区民の自主的なスポーツ活動を促すことを目的とします。

#### (2) 推進イメージ

#### 多様なニーズに 対応した教室・講習会・ イベント等の開催

■スポーツ教室、講習会、イベント等の開催



区・スポーツ関係団体等が 主体となり、それぞれのノ ウハウを活用し、年代別、 目的別等、様々な層を対象 に実施

区民の多様なニーズに対応

多様なスポーツの機会を創出し、 区民の自主的なスポーツ活動を促進



#### 中学校 運動部活動等の支援



スポーツ関係団体の指導者 を外部指導員として活用

- ●運動部活動の活性化
- ●武道の必修化(平成24年度~)への対応

地域でスポーツを行いたい生徒の活動 の場を確保するため、スポーツ 関係団体との連携を図る

#### 大学・専門学校等との 協力・連携



大学・専門学校等のノウハウ・人材活用のための協力連携体制の検討

- ●大学・専門学校教員や学 生を指導者・学生ボラン ティアとして活用
- ●学生に対するインターン シップやイベント企画・ 運営体験の機会を提供

#### 「スポーツ関係団体との連携強化」プロジェクト

#### (1)目的

「スポーツ関係団体との連携強化」プロジェクトでは、社団法人練馬区体育協会、総合型地域スポーツク ラブ、体育指導委員会等、各種スポーツ関係団体との連携を強化し、効果的な情報提供の仕組みを整備し、 区のスポーツ振興体制を強化することを目的とします。

#### (2) 推進イメージ

#### 区のスポーツ振興体制の強化

社団法人 練馬区体育協会 X

総合型 地域スポーツクラブ

#### スポーツ関係団体 との協力・連携

- ■意見交換・情報共有の仕組みを導入
- ■共催イベント等の開催

スポーツ関係者、 スポーツ関係団体、 区民等の情報共有と 交流の場の設定

■お互いの情報共有・交流を 図る場の設定

#### スポーツ指導者 バンクの設置

■スポーツ指導者に関する 情報の充実化

#### 大学·専門学校等 との協力・連携

- ■大学・専門学校教員や学生を 指導者・学生ボランティアと して活用
- ■学生に対するインターンシッ プやイベント企画・運営体験 の機会を提供

#### 民間スポーツ クラブ等との協力・連携

■運営ノウハウや人材・施設を 持つ民間スポーツクラブとの 協力・連携体制の検討

#### スポーツ イベントの開催

- ■「する」・「みる」・「ささえる」多様な スポーツとの関わりを持てるような イベントの開催
- ■中核施設における、トップアスリート によるスポーツ教室・イベントの 開催、プロスポーツチームの 試合誘致を検討

体育指導委員会

民間スポーツクラブ 大学·専門学校等

# 第6章 施策体系

施策体系は、区やスポーツ関係団体等が実施しているスポーツに関係する取組および今後実施を検討する取組を集約し、本計画に関連する取組を網羅的に整理したものです。施策は、各課と連携して取り組むのはもちるんのこと、区民、地域、学校、スポーツ関係団体、民間企業等と協力・連携し、効果的に推進します。

#### 図表 施策体系図

施策体系 1 スポーツのための場の	整備	
(施策) (具体的な取組)		
(1) スポーツ中核施設の整備・充実	① 総合体育館の改築(重点5.1)	
L	② 練馬総合運動場の改修(重点5.1)	
(2) スポーツ施設の整備・充実	① 区立スポーツ施設の整備・充実(重点5.2)	
	② 区立スポーツ施設の効果的な運営(重点5.2)	
(3) スポーツ活動の身近な場の確保・提供	① 学校施設の地域への開放(重点5.2)	
	② ウォーキングコース・ランニングコースの充実・活用	
	③ 民有地の有効活用	
L	④ 身近な区立施設でのスポーツの場の確保	
施策体系2 スポーツへの参加機会の	D.  Are  Description  Descript	
(施策)	(具体的な取組)	
(1) 幼児・児童・生徒のスポーツ活動の推進	① スポーツ教室・講習会の開催(重点5.3)	
	② スポーツ大会やイベント等の開催(重点5.3)	
	③ 中学校運動部活動等の支援(重点5.3)	
	④ 子供の居場所づくりとしてのスポーツ活動の支援	
	- ⑤ 親子スポーツの推進	
(2) 成人のスポーツ活動の推進	① スポーツ大会や競技会の開催(重点5.3)	
(上) 700人(50人(1))、 ファロヨリのリ正と	② スポーツ・健康教室やイベント等の開催(重点5.3)	
	( スポープ 産成 対 至 ドイ マン 「 中	
(3) 高齢者のスポーツ活動の推進	一 ① 健康体力づくり相談の充実	
(の) 同題でものスパー ブル到の元座	② スポーツ・健康教室やイベント等の開催(重点5.3)	
(4) 障害者のスポーツ活動の推進	① スポーツ施設のバリアフリー化の推進	
(中日日の人が、)加到の正座	② スポーツ・健康教室やイベント等の開催(重点5.3)	
(5)[みる]・「ささえる]スポーツの推進	① スポーツイベントの開催(重点5.1、重点5.4)	
(6)100 01 10 02 01 100 100 100 100 100 100	② スポーツボランティアの育成・活用	
施策体系3 スポーツ振興の人材と組織の充実		
(施策)	(具体的な取組)	
(1)総合型地域スポーツクラブの育成・支援	① 総合型地域スポーツクラブの育成・支援	
	② 総合型地域スポーツクラブ間の交流促進	
(2)スポーツ指導者等の育成・確保	① スポーツ指導者の育成	
	② スポーツリーダーの育成	
	③ 健康づくりサポーターの育成	
	④ 救急法・水上安全法に関する講習会の開催	
(2) フサ W朋友日仕 トガロ明フサ W	⑤ スポーツ指導者バンクの設置(重点5.4)	
(3) スポーツ関係団体および民間スポーツ クラブ等との連携の強化	① スポーツ関係団体との協力・連携(重点5.4)	
	② 大学・専門学校等との協力・連携(重点5.3、重点5.4)	
L	③ 民間スポーツクラブ等との協力・連携(重点5.4)	
施策体系4 スポーツに関する情報やニーズの把握と活用		
(施策)	(具体的な取組)	
(1) スポーツに関する情報の集約と活用	① スポーツ情報の集約と効果的な提供	
(2) スポーツに関するニーズの把握と活用	① スポーツ関係者、スポーツ関係団体、区民等の情報共有と交流の場の設定(重点5.4)	
	◎ 想≫今⋒記署.問供	

# 第7章 計画の推進に向けて

#### 計画の推進体制

計画の推進に向けては、区民、地域やスポーツ関係団体、区等が、協力・連携を図ると同時に、それぞれが主体的なスポーツ振興の担い手となって取り組むことが重要です。効果的な計画の推進に向けては、各団体等に、以下のようなことが期待されます。

	期待される役割
区民	<ul><li>●これまでスポーツを行っていなかった区民には、身近なところで身体を動かすことや、「みる」スポーツ、「ささえる」スポーツへの参画も含めて、スポーツと触れ合うための一歩を踏み出すことが期待されます。</li><li>●これまでスポーツを行っていた区民には、より自主的にスポーツを行うとともに、スポーツを通して、生活や地域を豊かにすることを意識することが期待されます。</li></ul>
地域やスポーツ関係団体	<ul> <li>●各団体の持つノウハウを活用し、区民に多様なスポーツの機会を提供することが期待されます。</li> <li>●各地域における区民のスポーツ活動を促進し、個々のスポーツ活動を地域の活性化に結びつけるための機会やきっかけを提供することが期待されます。</li> <li>●区との協力・連携および団体相互の協力・連携を強化し、区のスポーツ振興の一翼を担うことが期待されます。</li> </ul>
区	<ul> <li>●区民の自主的なスポーツ活動の基盤となる、施設整備を行います。</li> <li>●スポーツ関係団体を育成、支援することで、区のスポーツ振興を促進します。</li> <li>●スポーツ関係団体間の情報共有、意見交換の場を設定することで、推進体制の強化を図ります。</li> <li>●スポーツに関する情報を集約し、効果的に発信することで、区民のスポーツ活動を促進します。</li> <li>●庁内各課との協力・連携を図り、教育、子育て、介護、福祉、健康づくり、地域づくり等、スポーツに関連する分野の施策との整合性を図ります。</li> </ul>

#### 計画のスケジュールと評価

本計画は、区の生涯スポーツ振興の理念や方向性、取組内容について示すものです。具体的なスケジュールや実施方策については、区政運営の総合的な行政計画である次期長期計画(計画期間5年)および長期計画に掲げた事業の道筋を明らかにする実施計画(計画期間3年)の中で計画化を図ります。

計画の取組状況は、区が行う「行政評価制度」や、教育委員会が行う「教育に関する事務の管理および執行状況の点検および評価」に基づき施策や事業の点検、評価、見直しを行い、評価結果については、インターネット等で公表していきます。

また、指標および数値目標に掲げた区民のスポーツ実施率のほか、スポーツ活動の満足度等の意識・実態 について、中間年度である平成23年度に調査、評価を行い、計画の見直しを行います。

### スポーツが盛んなまち "ねりま" の発信

区は、これまでも全国に先駆けて、様々なスポーツ振興に取り組んできました。本計画の策定を契機に、これまで以上にスポーツが盛んなまち "ねりま"を目指し着実に計画を推進していきます。同時に、区のスポーツに対する取組姿勢を区の内外にアピールできる方策についても検討していきます。

本計画では、5年後に区民のスポーツ実施率が60%以上になることを目標として掲 げています。あなた自身は、何を目標にしますか。スポーツを通して実現できるあなた 自身の5年後の理想的な姿を思い描き、そこに至る道筋を考えてみましょう。

### ○ あなたの5年後の姿は?

5年後の姿

例)スポーツを通して○○な自分になっていたい。

### ○ その姿を実現するための目標は?

年後の目標

### ○目標を達成するための取組を考えてみましょう。

	目標と具体的な取組
1 年目(平成21年度)	●目標 ●具体的な取組
2 年目(平成22年度)	●目標 ●具体的な取組
3 年目(平成23年度)	●目標 ●具体的な取組
年目(平成24年度)	●目標 ●具体的な取組
5年目(平成25年度)	●目標 ●具体的な取組

### ◆ 練馬区スポーツ振興基本計画

平成21年3月

編集・発行 練馬区教育委員会 生涯学習部 スポーツ振興課

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北六丁目12番1号 電話 03-3993-1111 (代表)